

行政改革の取り組み

～農林商工部～

問い合わせ先

藤原庁舎 農林水産課

☎46-6306 FAX46-6319

いなべをもっとアピールしよう!

1 ふるさと再発見!(広報活動)

全国屈指の「花の山」藤原岳、春は勝泉寺しだれ桜、秋は聖宝寺もみじ、農業公園の梅とぼたんなど、市内には数多くの観光スポットがあります。もっと「いなべ」のまちを知ってもらうために、もっと「いなべ」を訪れてもらえるように、観光案内の充実に努めています。

・いなべ市ホームページ「写真館」でいなべの四季を紹介しています。

・市内の名所・旧跡などを一緒に散策して、解説を行なっていただく団体「ふるさといなべ市の語り部」があります。(いなべ市はボランティアによる観光案内「ふるさといなべ市の語り部」のみなさんを支援しています)



いなべまちかど博物館「森の広場博物館」

【ふるさといなべ市の語り部】

利用方法	案内希望日の1週間前までに申込書に必要事項を記入し、商工観光課まで郵送またはFAXで
------	--

問い合わせ先	農林商工部 商工観光課 ☎46-6309
--------	----------------------

・個人が集めた民具や趣向の品々、また名も無き匠たちの技や工芸品を守る人々。それぞれの人が伝統工芸品やコレクションの展示室、手作業の現場まで紹介する「いなべまちかど博物館」が市内に33館あります。(いなべ市は「いなべまちかど博物館」を支援しています)

【いなべまちかど博物館】 いなべ市ホームページ <http://www.city.inabe.mie.jp/machikado/>

利用方法	いなべまちかど博物館の各館へ直接連絡してください
------	--------------------------

問い合わせ先	農林商工部 商工観光課 ☎46-6309
--------	----------------------

2 味自慢!いなべの特産物



しいたけ、黒米製品、お茶、お酒など「いなべ」の味が勢揃い!

全国的にも有名な「いなべのお茶」は贈答品、嗜好品としてみなさまに愛されています。加えて梅製品、肉厚しいたけ、黒米製品、赤米酒、黒米酒など「味自慢!いなべの特産物」を観光ガイドブックなど駆使して、全国にアピールしていきます。

また、「いなべの朝市」は生産者と消費者をつなぐ交流の場として、「安心、安全いなべの産物」を消費者の方に提供しています。

・いなべ市ホームページ「いなべの朝市」市内10箇所の朝市を紹介<http://www.city.inabe.mie.jp/asaichi>

3 好感度No1!青川峡キャンプパーク(指定管理者制度)

雑誌「ガルウィ」調べ全国のオートキャンプの人気ランキングで第3位に、従業員好感度では全国1位に輝く『青川峡キャンプパーク』は、いなべ市内屈指の人気スポットです。

これからも、市を代表する施設として、全国にアピールしていきます。また、指定管理者制度を導入し、効率化を進め、全国にアピールできるよう取り組んでいきます。

青川峡キャンプパークホームページ <http://www.aogawa.jp/>



年々人気が高まる青川峡キャンプパーク

4 全国から注目の的!農産物直売所「ふれあいの駅・うりぼう」(地産地消)

今年4月のグランドオープン以来、好評を得ている「ふれあいの駅うりぼう」は、市内外を問わず、連日買い物客で賑わっています。また、10月には「日本鉄道賞 特別賞」(パークアンドライド(駐車場常備)方式の駅と農産物の直販所を併設)を自治体としては全国で初めて受賞をしたことで、注目されています。

5 安心、安全の売れる米づくり

全国的な担い手不足、耕作放棄地の増加、米価の低迷など、水田農業を取り巻く環境は悪化しています。そんな中、国は新たな米政策として「売れる米づくり」を展開しています。いなべ市は、各地域の「農家組合」への支援を強化し、「安心、安全の売れる米づくり」をめざします。

【農家組合への支援】

集落組織づくり支援事業	売れる米づくり支援事業
環境保全型支援事業	農地集積支援事業

6 「環境林整備事業」による新たな森林づくり(CO2対策)



いなべ市上空から撮った緑豊かな市内の様子

水源のかん養、土砂災害の防止、さらに地球温暖化防止、野生鳥獣の生息の場づくりや人々の心の安らぎの場の提供など、森林のもつ多様な機能が今注目されています。

いなべ市は、森林所有者から提供された森林を「公共財」として広葉林の植樹など環境林づくりを支援します。

7 つくりつづけるスローな公共事業 いなべ市農業公園

38haの梅林公園には、実梅を中心とした広大な梅林と、花梅を中心とした庭園、農業体験のできるクラインガルデン、ブルーベリー園などを配し、18haのエコ福祉広場には、四季折々の花広場、ぼたん園、しょうぶ園、ハーブ園、パークゴルフ場などを整備し、地域住民、都市住民にとっての憩いの場として、いなべ市の名所となっています。



梅林公園で梅もぎ体験をする子どもたち